

こいのぼり制作をしました



もうすぐ、5月5日「こどもの日」ですね。「端午の節句」で男の子の健やかな成長や幸せをお祝いする日ですが、今ではこどもたちみんなをお祝いするようになりました。

～こいのぼりはどうして飾るの？～

鯉というお魚は、強くて流れが速く、川でも元気に泳いで滝をのぼってしまう魚。そんなたくましい鯉のように子ども達が元気に大きくなることを願う意味が込められるようになり、飾るようになりました。

伝統行事に自然と親しみ楽しんでいけるよう、歌ったり、制作をしたりしました。各クラスの成長に合わせて、個性豊かなこいのぼりが完成したのでご紹介します

おひさまぐみ



スタンプで足形をとりました

にじぐみ



月齢に合わせて、手形のこいのぼりと、花紙を握る遊びを取り入れたこいのぼりを作りました

ほしぐみ



絵の具で、デカルコマニーの技法を使ったこいのぼりを作りました

ひかりぐみ



そらぐみ



折り紙でこいのぼりを作りました

かぜぐみ

ハサミで画用紙を切り、こいのぼりの模様を糊付けしました

コーヒーフィルターに水性マジックで模様を描き、にじみ絵にしました
年長らしい共同制作です